

〈1〉

平成7年2月22日

しんぶん

No. 1

発行／北但西部森林組合 美方郡村岡町和田233-1 ▲0796-95-0511



八幡神社のケヤキ(村岡町作山)

二十一世紀は国産材時代に

組合長理事
西垣文夫



わる者として大変意義深い年でありました。

◎外材消費七五%を超す

この度の阪神大震災により被災されました皆様に、心よりお見舞い申しあげますと共に、一日も早い復旧をお祈り申しあげます。

く、木材輸入自由化以来三
数年経た今日、木材は完全に
国際商品。木材価格は外材の
動行次第。円高で益々迫車が
かかり、価格の低迷は長期化の
様相。ついに外材需要は七五
%を越え八〇%に迫る勢いで
ある。

といわれている。最大の木材輸入国である我が国としては、痛みの伴なう変化であるが、紙類のリサイクル等で木材消費を抑える努力もでき、何よりもコスト高、労務不足で維持管理さえ危ぶまれている我が国の林業、木材産業が息を吹き返すチャンスもくるであろうと、淡い夢と期待をもちた

加工施設の設置については、一昨年から専門委員会を設置し、調査研究の結果、加工施設の整備を前提条件として、間伐実施体制の確立や、作業道等の基盤整備に取り組むことがより急務である。との答申をいただきましたので、目的達成のため、県及び町のバックアップを頂きながら全力をあげ取り組む所存であります。

林の管理と二十一世紀を国産材時代とするため全力を傾注いたします。

◎森林保護の動き本格化
　　^{（アーヴィング・カーリー）}
　　^{（アーヴィング・カーリー）}

ました増資（一億六千万円）につきましては、皆様の深いご理解をいただき、計画どおり払込み願っておりますことを衷心より厚く御礼申し上げます。

アラシルでの地球サミットから三年、熱帯林でなく先進国との温寒帯林も対象とした森林保護の動きが本格化してき

◎積極的に新たな事業展開を
早いもので本年十月には、
合併二十五年目を迎えます。

◎積極的に新たな事業展開を早めもので本年十月には

(二) 森林の管理と長期施業受託の推進

A black and white line drawing of a small bird, possibly a sparrow, perched on a thin branch. To the right of the bird is a cluster of blossoms, likely plum or cherry, with several petals and a central stamen. The drawing is minimalist, using only black lines on a white background.

(二) 森林の管理と長期施業受託の推進

さて、昨年は村岡町十石高原に於て、「森の緑で心の豊さを」を大会テーマのもとに、天皇、皇后両陛下をお迎えし第四五回（二巡目トップ）全国植樹祭が盛会に開催されましたことは、私達林業に携さ

た。昨年四月「熱帯」側のマレーシヤと、「温寒帶」側のカナダの木材生産大国が共同議長国となり日本を含む十五ヶ国が参加し、世界森林に關する政府間作業グループの初会合が開かれ、全気候帶の森

この間、一万ヘクタールの植林を行い、管内の造林面積は二万二千ヘクタールを超えた。人工林率四六%に達した。この人工林の八〇%は除間伐期を迎えており、今後は環境保全林造成も含めた森林の管理を行な

林家の後継者不在。不在林家
が増加。更には共有林等で集
落の共同施業も不可能に近く
今後森林の放置が予測される
ので、長期契約による森林の
管理及び施業受託に取り組み
たいと考えております。

うため次の事業を積極的に推進したいと考えております。

◎ 担い手の確保とその対策

林を規制対象とする政府間協定や木材貿易と環境問題等が活発に討議されたと言う。

- ## (一) 間伐の推進

年より現業職員制度を設け
三十代四十代の作業員を月給
制にて、更に作業員の合戻等

A black and white line drawing of a small bird with a long tail perched on a branch. The branch is adorned with several blossoms, each featuring five petals and a central cluster of stamens. The drawing is minimalist, using only black outlines on a white background.

森林の活性化を目指して

副組合長理事 吉田二雄



の上林業後継者不足によりせつからくの植林地が管理不足によつて荒廃の一歩となりつります。

一月一七日に発生しました阪神大震災で、被災されました皆様方に心からお見舞い申し上げ一日も早い復旧をお祈り致します。

本年は終戦から満五十年を迎えます。国土保全対策として緑化運動を全国一斉に展開し、天皇皇后両陛下をお迎えして全国各都道府県で植樹祭を催し、国民に緑の重要性を理解していただく行事が毎年行われて来ました。二巡目のトップとして昨年五月二十二日村岡町灘川平で行われました。全国各地で植林ムードに湧きスギ、ヒノキ、マツ、カラマツ等が植付けされてきましたが外材の輸入により、木材価格の低迷が続き林業に対する関心が年々低下し、そ

が当組合管内においてかなりの面積があります。二令級から八令級（一令級は五年）まで除間伐対象林分が一六、二〇七ヘクタールで植林地全体の八一、五パーセントを占めております。組合としてこの課題を重要政策として管内五町の協力を得ながら対策を講じております。

今まで、林業は経済林として財産保有の目的で林業に對しての考え方が経済林から環境林としての考え方へと変わります。特にガイドは林内の火災防止のために禁煙するよう説明していました。森林を観光コースとしての企画について感心いたしました。

西欧の民話には最後の一幕として、「森の中にはいった」と書かれておりますが、日本では「京へ上がる」となつてゐるようにいかに森林が老後に再認識させられました。又その上大気汚染の浄化作用等公益機能のある森林を国民に理解していただき、より一層森林の重要性をPRする必要があります。

私は、旅をする事は大好きであり旅先で先ず第一に注目する点は、その町の森林の管理状況を見ます。よく手入れされているスギ、ヒノキの美林を見ると町の活力を知る事が出来ます。

昨年の二月に、ニュージーランドへ農業視察に行き北部の林業地帯のニュージーランドマツ林を見ました。このマツ林が観光ツアーコースになつており、私が抱えられない大木でした。ニュージーランドは日本の商社に木材を賣り占められて日本へ輸出され、そのために森林の荒廃が目立つたが、残念にも森林の管理維持に西欧では「デカップリング」（所得補償）方式によつて、農山村の農業の保持に努力しているが、日本ではデカップリングについて今のところまだ残念であるが早急に日本式のデカップリングを考えるべきであり、財源としては以前に水源税の創設案が廃案になつたが、今日の森林が環境林としての位置付けが高まる時代であり、政府としても真剣に考えるべきであります。

今、組合は造林オンリーで



に大切かを物語つていると思ひます。

北但西部森林組合管内には約五万ヘクタールの森林がありますが、この広大な森林を活かして林業の活性化を推進していくなければなりません。

スギ、ヒノキの人工林、広葉樹林ともこの地方の四季の美しさは格別です。この豊かな資源を活かして町おこしを考えるべきだと思います。

今、農山村では「グリーンソーリズム」によつて都市と農村との交流を深めて活性化を考えている事例もあるようになります。森林の活用方法によつては他に負けないほどのネタがあるが、残念にも森林の管理維持に西欧では「デカップリング」（所得補償）方式によつて、農山村の農業の保持に努力しているが、日本ではデカップリングについて今のところまだ余り乗り気でないのが、甚だ残念であるが早急に日本式のデカップリングを考えるべきであり、財源としては以前に水源税の創設案が廃案になつたが、今日の森林が環境林としての位置付けが高まる時代であり、政府としても真剣に考えるべきであります。

組合員のための組合であることを心に深く留めて組合経営に邁進いたします。

最後に組合員のご健勝とご多幸を祈念申し上げあいさつと致します。

県下公団造林二万ヘクタール

達成記念式典盛大に開催される

平成六年一月一八日豊岡市但馬地域地場産業振興センターに於いて、兵庫県下公団造林が二万ヘクタール達成し

記念式典が盛大に開催されました。

公団造林として分収造林が

始まりましたのは、昭和三十六年以来三年の間に二〇、〇五六ヘクタールの植栽が完了しました。昭和三〇年代、四〇年代に植栽しましたものは間伐期に入り、森林の持つ国土の保全、水源涵養等の公益的機能を發揮しております。

組合管内に於いては、三、二九六ヘクタールの植栽が完了し県下の一六、四バーセントをしめております。

尚、記念式典では感謝状の贈呈があり西垣組合長が林野庁長官より感謝状を授与されました。管内の受賞者は次のとおり。

- ・全国公團造林協議会連合会 長賞 村岡町
- ・森林開発公團大阪支所長賞 美方町
- ・森林開発公團神戸出張所長賞

賞

見塚 利兵衛 香住町三川

仕名野 保夫 村岡町味取

安田 有 温泉町海上

- ・兵庫県公團造林推進協議会 長賞 田村 美津子 浜坂町境
- 小瀧 正 美方町秋岡
- 上坂 明 村岡町高井

管内植栽実績

地区	件数	植栽面積
香住町	二三	五〇八、五六七
浜坂町	一三	三一五、二
美方町	一二	二、〇一四、一
村岡町	五八	一八六、五
計	一二四	九

公團分収造林契約は、一團地概ね五ヘクタール以上で所

有形態は問いません。詳しくは組合までお問い合わせ下さい。

今後その恐れのある森林、荒廃が進んでいる森林又は、

四、概ね一五年から三五年生で、五ヘクタール（町歩）

以上まとまっているスギ、ヒノキの人工林

五、地上権設定登記が可能で抵当権等の他の権利が及ばない森林

六、主伐、間伐等により収入が生じた場合は、その都度それに要した諸経費を除いた収益を、育林地所有者四割、公社六割の比率で分配します。

◇対象森林
の紹介します。

一、地域森林計画で定められた公益的機能を高度に發揮させる必要のある森林

二、私有林（個人、生産森林組合、地区有林等）

三、間伐等の手入れがされず

荒廃が進んでいる森林又は、

四、概ね一五年から三五年生で、五ヘクタール（町歩）

以上まとまっているスギ、ヒノキの人工林

五、地上権設定登記が可能で抵当権等の他の権利が及ばない森林

六、主伐、間伐等により収入が生じた場合は、その都度それに要した諸経費を除いた収益を、育林地所有者四割、公社六割の比率で分配します。

◇特典

一、育林地所有者は、造林に投資してきた資金の一部を早期に回収できます。

二、契約締結後は公社が管理育成するため育林地所有者の費用の負担はありません

三、税制について対価として支払いを受けた額は原則として所得税が課されます。分離五分五乗方式で山林所得として取り扱われます。

四、契約期間は一〇〇年生ままでし長伐期の森林造成を割となります。

五、契約後伐期までは間伐、



分収育林について

兵庫県では、第四五回全国植樹祭の開催を契機に平成六年を「みどり元年」と位置づけ、「ひょうご豊かな森づくり」

構想」を推進しております。

この構想の一つとして、くらし

を支える森づくり（分収育林）

を積極的に展開しております。

二、共有の持ち分を公社が取得するため契約時に対象樹木に応じた対価を育林地所有者に支払います。

三、共有後の持ち分の割合は

育林地所有者四割、公社六割となります。

四、契約期間は一〇〇年生ま

でし長伐期の森林造成を

めざします。

五、契約後伐期までは間伐、

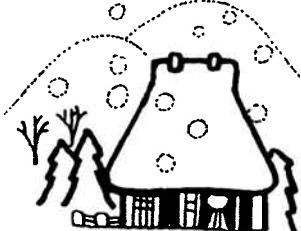


管理が望まれるスギ林（分収育林契約予定地）



公団香住町大谷一日市谷作業道

管内人工林約二、八〇〇ヘクタールと全体の四五パーセントをしめ、うち間伐を必要とする林分（一六年～四〇年生）は一六、二〇〇ヘクタールと人工林全体の七四、三パーセントあります。が、木材価格の低迷、林業労働者の高齢化等に加え不在所有者が増加しつつあり、間伐等の森林整備が急務になつております。



計	地区等	公社	区分	四、四五〇m	五年度	六年度（見込）
四、九三〇	○	四八〇				
八、九六〇	一、八〇〇	二、四六〇		四、七〇〇m		

「作業道の開設状況」

作業道の開設には補助制度がありますが、事業内容によつて規模、採択条件が異なりますので詳しいことは組合にお問い合わせ下さい。



作業中の公社村岡町粗岡作業道

「環境保護」と「チップ生産」

勤めを終え帰宅すると、小学生の子供が「お父さん達は木を切って地球を荒らす仕事をしているの」と聞かれ、「今日、学校の先生が木を切ると森林が砂漠になったり空気が汚れ人間や動物が住めなくなる」と教えてくれたそうです。子供の素直な気持ちと現状をどう説明してやれば良いかと一瞬戸惑いわかりやすく話してやった事があります。

今、地球規模で環境が破壊されつつある事は現実です。熱帯雨林の乱伐採、工事や車の排ガス、フロンガスなどでオゾン層が破壊され旱魃や大洪水が起きるなど異常気象の報道が最近やたらと増えてきました。全世界の人々がこの問題を真剣に考えなければ取り返しがつかない時期に来ています。

しかし、私たちの生活のなかで紙を使わない日はありません。また日本文化を今に伝えたのはまぎれもなく紙なのです。今後も紙は我々が生きていくうえで重要な役割を担って行くはずです。日本の一人当たり紙使用量は世界第3位の228kgに対し中国は16kgですが確実に増えています。12億の人口を有する中国が今の倍の値まであがると紙の需要はバニックに陥るのではないか懸念されています。

日本の広葉樹林は伐採されても翌年には初々しい芽をふき成長していきます。逆に伐期が遅れると芯が腐れ利用価値が少くなり、地味はやせ地力は低下して災害の要因になります。したがって適度な新陳代謝や適正な管理をしてやることが環境を保護するため必要とされています。

住宅用材、空気の浄化、保水の確保、動物生態系保護、安らぎの森など森林の果たす役割は計り知れません。山林所有者の採算を考え木々と上手に付き合い有効に利用するのが私たちの仕事だと思います。紙が無くならない限り原料の木材を必要とし、製紙会社が有る限りチップ工場は必要なのです。日本の森林が長いサイクルで再生されるなかで、様々な問題を念頭におき安定供給のできる工場としてその役割を果たしていくため皆様の格段のご協力をお願い致します。

今捨てた紙は！ 貴方が大切に育てた木です！



操業より満7年のチップ生産加工場（村岡町長板字長者屋敷）

作業道の開設進む

木材価格の動き

木材価格の乱高下を伴う
上昇と国産材価格の低迷

(概況)

昭和五五年をピークに低迷を続けていた木材価格は、木材需要が大幅に減少したため昭和五五年から昭和五六年にかけて急激な下落を見せ、その後も昭和六一年まで短期的には若干の変動しながら横ばいから軟化傾向で推移した。

数が急落する中で木材需要量も減少した。それに伴い需要側は当用買い姿勢を強め、木材価格は低下が続いた。

多様化が図られるとともに、製品の輸入が増加した結果、春以降には国内在庫は過剰となり市況は軟化傾向で推移した。秋以降、在庫調整も進んだことから市況は横ばいの推移となっている。

いから軟化傾向で推移した。

制が表面化したこと、平成元年後半から平成二年半ばにかけての円安基調で上昇の要因は重なったものの結果は外材の供給量が増加して需給を緩和したことから本材価格は緩やかな上昇となつた。

平成二年後半から為替レートが円高基調になるとともに外材の大量入荷が続いたことから在庫量が増加し、木材価格は軟化傾向に転じた。

の回復傾向を受け、産地価格が高騰するという現象が生じた。日本国内においても、代替材の少ない米マツの上昇と夏場以降の米ツガの上昇がみられた。南洋材でも、マレーシア・サラワク州が伐採量を大幅に削減する政策を発表したことなどから、産地価格が高騰し、木材についても引き続き産地価格は上昇した。(二)

台風による被害木が大量に市場に出回ったことから、スキ及びヒノキの丸太価格は被害前に比べ局地的には三~四割の低下を見せ、木材市況は全般に軟化する傾向にあつた。一方、輸入丸太の価格を見る
と米材は、環境問題に起因する出材量の減少と米国内景気

の遅れ等から住宅着工戸数の減少で製品在庫増大。円高ついに百円を超える○円台突入木材価格全面安で越年した。平成七月一月十七日阪神大震災発生。紙、パルプ世界的需要増大の予測。

需要増大の予測
さて、本年の土
うなるか？

うなるか？

需要増大の予測。
さて、本年の土

木材価格はど

震災発生。紙、パルプ世界的

木材価格全面安で越年した。

減少で製品在庫増大。円高ついに百円を超える九〇円台突入

この間に国内最初の「銀行の遅れ等から住宅着工戸数の減り、(現)三重県では日石川

移となつてゐる。

た。秋以降、在庫調整も進んだことから市況は横ばいの推

春以降には国内石炭は過剰となり市況は軟化傾向で推移し

製品の輸入が増加した結果、

止まつた。この間、輸入先の多様化が図られるとともに、

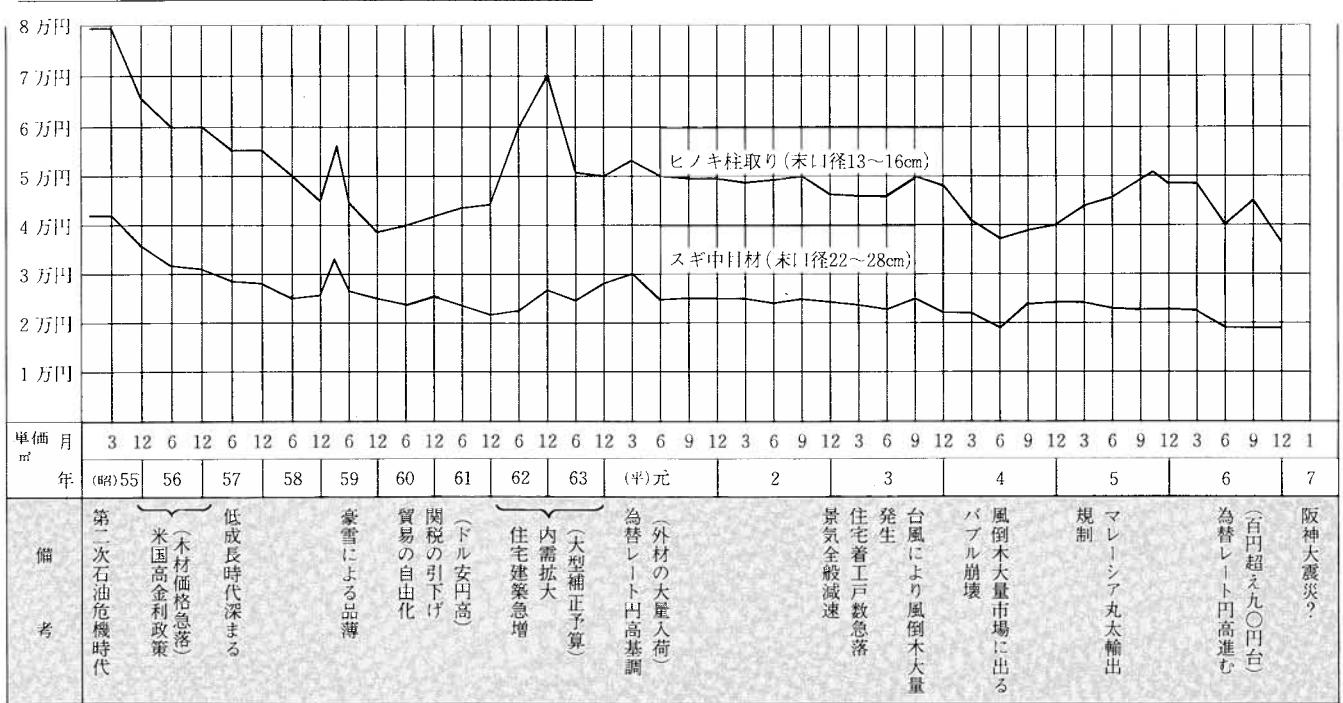
調となく、たゞごとに、つい一昇は
産地価格の上昇に比べ小幅に

の結果、国内では仮需の発生を招き、市況は強含みで推移した。しかし、為替が円高基



間伐コンクール受賞林(岡本功氏所有)

木材価格の推移（昭和55年3月～平成6年12月間）



『健全で優良な森林づくりに地域ぐるみで間伐しよう』

間伐の必要性がさけばれている昨今ですが、なかなか実行できないでいるのが現状です。

今年の1月の大雪で当地方も20年生前後の森林が雪折れの被害に合い、白く傷口を見せているのが、あちこちで見られます。これは間伐が遅れて細長い木となって折れやすい状態にあるからです。この様な被害を防ぐためにも間伐をして、太く逞しい木を造ることが大切です。

間伐をする場合、初回は1割程度伐ります。2回目以降は5～6年毎に2割程度とし、一度に急激な間伐はしないように気をつけて下さい。

自分で伐ることができない場合、森林組合へ頼めば、どれだけ費用が必要なのか下記に目安として示してみます。

(例) すぎ20年生 面積 1.00ha 2回目の間伐

●事業費 103,000円 ●補助金 68,000円 ●自己負担 35,000円

(但し車道から 500m～1km 林地傾斜25°)

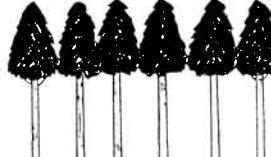
となります。

(森林組合へ依頼する場合11年生～30年生が補助対象となります。個人でされる場合は、11年生～25年生となりますので間違いないようにして下さい。)

間伐をしなかった林



間伐をしてきた林



森林組合へ頼めば

(但し、下記の表は面積1.00ha、車道から500m～1,000mとする。
木起しは10年生で30%起しの見積である。場所によって多少の増減があります)

業種	事業費	補助金	自己負担	摘要
新植	1,200,000円	820,000円	380,000円	ザツ木を切って杉、桧等植林
下刈	120,000円	79,000円	41,000円	1年生～10年生までの人工林で雑草木の刈払い
除伐	170,000円	110,000円	60,000円	11年生～30年生までの人工林でザツ灌木の除去
木起し	60,000円	33,000円	27,000円	15年生までの人工林で30%以上起したもの

となります。補助金を有効に利用して自己負担を軽減しましょう。

施業計画に基づいて実行した場合の補助金額です。

森林組合では、計画的に事業を実行していくので、早めに施業計画の申し出をお願いします。

【造林補助金の事業面積が改正されています。】

昨年の春にも一部で照会しておりますが、平成6年4月より事業主体毎（森林組合、生産森林組合、森林所有者）に年間施業面積が、0.5ha以上でなければ補助対象となりませんのでお知らせします。（保安林内は従来どおりです。）

※森林組合へ委託した場合、従来どおり0.1ha以上で対象となります。

※個人（森林所有者）、生産森林組合でした場合新植、下刈、間伐、木起し事業の内で合わせて0.5ha以上になれば対象となります。

◎年間を通しての事業で期間が長いため、早めに完了した事業は検査をしておく必要がありますので、完了次第届け出をお願いします。

★詳しいことは森林組合へご相談下さい。

お知らせ

間伐コンクール

出品について

北但林業振興協議会、豊岡農林事務所主催による間伐コンクールが後記のとおり実施されます。多くの出品をお待ちしております。

目的 健全な森林を育成するため造林地の保育管理を奨励すると共に、適正な間伐を行ない優良材生産を図り造林者を表彰し、その内容を一般林家に広く紹介する

ことによって、間伐技術の普及啓蒙と意欲の向上を図る。

応募資格

一、北但地域に森林を所有する個人、生産森林組合、共有林の団体。

二、平成六年四月から平成七年三月までの期間中に除

間伐の施業を実施したもの

応募基準

- 一、面積 ○、一ヘクタール以上
- 二、林令 十五年生以上
- 三、樹種 スギ、ヒノキ
- 四、出品は一人一点とする

応募方法 間伐コンクール出

品申し込み書を平成七年三月三一日迄に役場林務担当

課又は森林組合に提出

る北但林業振興協議会総会に於いて、知事賞外賞状、

記念品が授与される。

★ 平成五年度分（平成六年八月十一日表彰）の管内受賞

者は次のとおり

● 豊岡農林事務所長賞

岡本 功 村岡町味取

● 北但林業振興協議会長賞

西村寿太郎 村岡町大糠

高橋 延尚 香住町余部

現業職員の募集

空気のきれいなさわやかなか。組合では現業職員を募集しています。

自然のなかで働いてみませんか。組合では現業職員を募集しています。

Uターン、Iターン者歓迎します。

福利厚生、農林年金、健康保

募集内容

人員 一〇名

性別 男

年令 三十五才まで

給与 役場技能職給与を適用

賞与 年三回

福利厚生 農林年金、健康保

資格 (必要な資格は採用後取得していただきます)

資格 特に問いません

申込 歴書ご持参の上隨時

休日 土曜日、日曜日、その他組合で定めた日

勤務金に加入

金共済制度、営林綠化労

災の影響で高値が期待される。

のため出材は大幅な減少が予測され又、阪神大震災の市況は、全国的な大雪

の市況は、高値が期待される。

木材共販所だより

平成七年の初市が一月十三日、県森連但馬共販所で雪が舞う中盛会に開かれました。杉、檜ともに元木の良質材には、人気集中し高値。その他(杉中目材)は横ばいで買気低調であった。又松材の大径材及びハリ丸太は品薄から買気強く高値で取引きされました。今後二月、三月の市況は、全国的な大雪のため出材は大幅な減少が予測され又、阪神大震災の影響で高値が期待される。

共販市況速報 但馬木材共販所、1月13日初市

樹種	長さm	径級cm	品質用途	中 値 (円)	高 値 (円)
杉	2	7下	本壳	5,000	7,000
		8~13	直材	5,000	8,000
		14~20	直材	5,000	9,000
		22上	中目		
3	3	7下	本壳	170	180
		8~10	バタ角	9,000	10,000
		11~13		15,500	17,000
		14~16	柱取り用	23,000	24,500
4	4	7下	本壳	260	270
		8~10	バタ角	14,000	15,000
		11~13		15,500	16,500
		14~20	直材	15,000	17,000
6	6	22~28	中目	18,000	23,000
		30上	元木	20,000	26,000
2	2	14~16	元木	20,000	22,000
		30上	元木	32,000	70,000
		7下	本壳	5,000	7,000
		8~13	直材	5,000	9,000
3	3	14~20	直材	5,000	12,000
		22上	中目	5,000	16,000
		7下	本壳	170	180
		8~10	バタ角	13,000	14,000
3	3	11~13		25,000	26,000
		14~16	柱取り(2番)	36,000	42,000
		14~16	柱取り(元木)	60,000	80,000
		18~22	中目	30,000	35,000
3	3	18~22	元木	45,000	100,000
		7下	本壳	270	280
		8~10	バタ角	22,000	23,000
		11~13		26,000	28,000
4	4	14~16	中目	40,000	42,000
		18~22	中目	43,000	46,000
		14~16	通柱(2番)	60,000	63,000
		14~16	通柱(元木)	65,000	16,000
6	6	18~22	中目	50,000	53,000
		2	16下	ハルブ材	10,000
		18~24	製函	9,000	9,000
		14~20	直材	12,000	13,000
3	3	22上	直材	14,000	15,500
		30上	元木	20,000	45,000
		18~22	ハリ丸太	18,000	19,000
		14~20		15,000	16,000
4	4	22~26	中目	16,000	18,000
		30上	元木	23,000	18,000
		20~24	ハリ丸太	26,000	35,000
		20~24	ハリ丸太	35,000	32,000
5	5	22~26	ハリ丸太	45,000	40,000
		20~24			
6	6	22~26			
		20尺下	(尺単価)	48	65,000
足場丸太	20尺上	7下	(尺単価)	50	

平成七年の新年を迎え、正月気分も抜け切らない一月一日から兵庫県北部では十年來の豪雪に見舞われ、南部では一月一七日の兵庫県南部地震の発生と、多難な年明けになりましたが、地震により被災されました多くの方々に心からお見舞い申し上げます。一日も早い復旧をお祈り致します。広報の発行を長年休んでおりましたが、今回を第一号として年二回程度発行する事と致しましたが、何卒よろしくお願いいたします。

次号から内容等充実したいと思っています。皆様のご意見、ご投稿をお待ちしております。